



文：小川 康成

名古屋市近辺で自転車に乗る方はご注意を！

～10月1日より自転車損害賠償保険の加入が義務化へ～

皆さんこんにちは、ゴールデンウィークはいかがお過ごしになりましたでしょうか。今年も3月・4月の1年の最繁忙期を無事終わる事ができて「ホッ」としており、弊社スタッフもそれぞれお休みをいただきリフレッシュ出来たようです。

さて、今月は4月から施工されました名古屋市の自転車条例について、少し触れたいと思います。正式名称は「名古屋市自転車の安全で適切な利用の促進に関する条例」と言います。

目的：市民の交通の安全確保と、自転車事故の被害者の保護

施行：平成29年4月1日より

(14条・自転車に乗る者の「賠償保険」加入義務については、10月1日より)

対象者：名古屋市内で自転車を乗車する者(つまり近隣市に在住者でも対象になる事が有り)

効力：義務(但し「賠償保険」未加入者に対する確認が実質困難である為、罰則は無し)

同様の条例は、既に兵庫県や大阪市などでも制定されております。

目的は被害者保護ですが、自転車保険(個人賠償責任保険)の加入は加害者にとっても賠償金の支払いを保険で賄えるという意味で、ご自身の暮らしの安心に役立ちます。

<保険選びについてポイント>

・必ずしも新たに「自転車保険」に加入する必要なし

「個人賠償責任」「日常生活賠償」等という特約の名称で、自動車保険・火災保険・PTA保険、クレジットカード付帯の保険、各種共済保険などに付いていたり、自転車購入時にTSマークが付いて居れば、1年間保険が付いています。

通常、個人賠償責任保険は家族のどなたか1人加入していれば、そのご家族も補償対象となりますので、本人も知らずに補償が付いているケースもあり、その為に罰則規定を設ける事が困難なのです。

・保険の内容の確認は必要

ただし、ほとんどの「個人賠償責任保険(日常賠償含む)」は自動車保険のように“示談代行サービス”が付いていない事が多く、保険会社が便宜上サービスで行う場合以外、加害者本人が被害者と示談を行う必要があります。

また、賠償限度額についても「5,000万～無制限」まで各社バラバラで、昨今自転車事故でも1億円近い賠償金を請求されるケースが増えていることを考えれば、最低でも1億円できれば限度額は無制限が必要です。

ポイント、①限度額は「無制限」 ②「示談交渉サービス付」

ほとんどの保険会社で、自動車保険や火災保険の特約として取り扱っていて、保険料年間2,000円前後が大半です。

「加入しているから大丈夫」ではなく、加入内容まで必ず確認してみてください。

クラークメンバー 近況報告

ガーデニングフェスタ

5月の連休はどこかにお出かけになりましたか？私は4月29日に豊田スタジアムで開かれたとよたガーデニングフェスタに行ってきました。

モデルガーデンの展示や花苗・苗木の販売、ハンキングバスケット、コンテナガーデンのコンテストも行われていました。その日はガーデナーの阿部容子さんの「セラピーガーデン、美しさの中に隠れる機能」という題目の公園を聞いてきました。セラピーガーデンは「幸せホルモン」を出しているそうです。ハーブのラベンダーは神経を落ち着かせてストレスを和らげる効果、ローズマリーは前頭葉を刺激して気分をすっきりさせる効果が有ります。

新緑のこの季節はどこに出かけても緑が美しいですね。近場のお庭ではフラリエ（旧らんの館）・徳川園・白鳥庭園・豊田の花遊庭等いっぱい見どころがありますね。可児のバラ園も見頃を迎えていると思います。梅雨の前にこの時期のお花を楽しんでみてはどうでしょうか。

小川とも子



レンタカーでGO!

GWにレンタカーで友達と静岡へキウイ狩りに行ってきました。

“狩り”と言っても、キウイは収穫してすぐに食べれるわけではないのですでに収穫済みのものを選んで食べる、というものでした。

私が行ったキウイフルーツカントリーさんは一年中キウイが食べられるそうで、時期によって食べられるものが違うのだそうです。

みんなで食べ比べをして楽しんだ後は農園の中を散策し、「冒険の森」に挑戦しました。意外と道がでこぼこしており、急な坂道には枯れ葉が溜り、足を滑らせたりと中々にスリリングでした。冒険の森にある茶畑は天気が良ければ富士山が見えると看板に書いてあったので楽しみにしていたところ無事、見る事ができました！



冒険を終えた後はご褒美にキウイのスムージーを飲み、ちょっと遅めのお昼ご飯へ。皆さん！静岡でハンバーグを食べるなら“さわやか”がおススメです！少し並びますがその価値あります。

帰りは渋滞がありましたが事故もなく、無事レンタカーも返せて満足の日でした(*^▽^*)

小池奈菜子

沖縄家族旅行

小川真紀

連休に海開きされた沖縄へ行きました。思っていたより、暑くもなく過ごしやすかったですが、プールや海での遊びを主な目的としていたので、水温が低いので大人がプールで遊ぶのは少し大変でしたが、気持ち良かったです。

ほとんどプールなどに居ましたが、雨が降ったので、2000年にユネスコ世界遺産に登録された、沖縄の世界遺産の中で最古のグスク「勝連城跡」へ。勝連城は、自然の断崖を利用した城なので、沢山で急な階段を上がりましたが、頂上の見晴らしは良く綺麗なオーシャンビューの絶景でしたし、優雅な曲線の城壁や雄大な眺めで歴史を感じる城跡観光となりました。あと、駐車場内にうるま市の特産品を販売しているうるま〜るの店内一角に休憩所が有り、そこにおばあの等身大人形が有りましたが、リアル過ぎてビックリでした。沖縄で、新鮮な魚やアメリカンなものを食べてリフレッシュしました。

